

保護者等からの児童発達支援事業評価の集計結果(公表)

事業所名 しいのみ学園

保護者等数(配布数) 12名 回収数 11名 割合 92 %

| | チェック項目 | 評価 | | | | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|-------------|--|-----|---------------|-----|-------|---|---|
| | | はい | どちらとも いいない | いいえ | わからない | | |
| 環境・ 体制整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている | 73% | 27% | 0% | 0% | ・動けるお子さんにとってはもう少し広く活動できるスペースがあればよいのではないかと思います。 | ・現在の場所には限りがあるため難しい。活動によっては今後も部屋を分ける・戸外で行うなどの工夫をする。 |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切である | 27% | 9% | 64% | 0% | ・単独通園がもつと進められるよう職員数は増やした方が良いと思う。 ・保育士さんが足りない。(同意見2人) ・先生の人数が足りない。 ・保育士が1人しかいないのは絶対的に少ないです。加配の先生がいることでなんとかされています。 ・看護師が不在の時あり。 ・人員を増やす必要があると思います。 | ・ご心配いただきありがとうございます。保護者の皆様にもお氣遣いいただき申し訳なく思います。各関係機関にも働きかけ人材確保に努めたい。 |
| | 3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている | 64% | 18% | 9% | 0% | ・出入り口の扉が重たいです。 (子どもを抱えていると気合が必要) 同意見2人 | ・改修をお願いしていますが、改善に至っていない。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている | 91% | 9% | 0% | 0% | ・オムツ交換が、フロア内の色々な場所でされているのが少し気になります。 | ・活動の時間によっては場所の限定と確保が難しい場面もあり、なかなか交換スペースを限定することが難しい。必要に応じてシートを用意するなどの対応を検討したい。 |
| 適切な支援の提供 | 5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている | 91% | 9% | 0% | 0% | ・5領域の視点ごとに、もう少し具体的な目標や計画を立てて頂きたい。 | ・5領域を意識して課題や目標を立てていきたい。また説明をするときにできるだけ具体的に伝えるよう努めていきたい。 |
| | 6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている | 82% | 18% | 0% | 0% | | |
| | 7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている | 64% | 18% | 0% | 9% | ・あまり個人に沿った支援は不足している所があった。 | ・集団での活動が主となるが、個別の支援にもより意識を向けていきたい。人員不足も個別支援が不十分であった理由のひとつと考えられるため人員増に努めていきたい。 |
| | 8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている | 73% | 27% | 0% | 0% | ・入手が足りない中で先生方もなんとかされています。 ・障害により難しいお子さんもいるかもしれませんが、季節のいい時期に、散歩や外遊びがもっとあればよいと思います。 | ・戸外での活動ができそうな時期には積極的にあそべるように考えていきたい。しかし、安全を担保するためには職員が不足しているため、人員増が必要と考える。 |

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わから ない | ご意見 | ご意見を踏まえた 対応 |
|----------|--------------------|---|-----|---------------|-----|-----------|--|--|
| | 9 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある | 46% | 36% | 9% | 9% | ・計画されていたが感染症等で出来なかった。頻度を増やしたい。 ・人手不足や感染症で交流の機会がない。 ・関係機関との連携として人員体制の見直しをはかってほしい。 ・感染症の問題もあり、なかなか難しいとは思いますが、地域や外部との交流がもう少しあればと思います。しいのみを地域に知ってもらおうという意味でも。 | ・相手方の事情もあるため、今年度はお互いに十分な交流はできなかったが、感染症に注意しながら機会を作っていきたい。 |
| 適切な支援の提供 | 10 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた | 91% | 9% | 0% | 0% | ・並行通園の導入に関して、検討の経緯や感染症対策について、もう少し説明がほしいです。 | ・利用者の中でも色々な意見があるため、できるだけ公平に利用できるように考えたが、適宜状況も変わるためその都度説明をしていく。 |
| | 11 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた | 91% | 9% | 0% | 0% | | |
| | 12 | 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われている | 73% | 18% | 0% | 9% | ・心理相談があり、心のケアにとっても役立っています。 | |
| | 13 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか | 91% | 9% | 0% | 0% | | |
| | 14 | 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている | 82% | 0% | 9% | 0% | ・日々の対話の中で体や医療のこと、リハビリのことなど親身にアドバイス頂いており、大変助かっています。 | |
| | 15 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている | 82% | 9% | 0% | 0% | ・貴重な時間であるが、イベント準備など、特に役員の負担が大きいため、負担軽減に向け見直してほしい。 | |
| | 16 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている | 91% | 0% | 0% | 0% | | |
| | 17 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている | 73% | 9% | 0% | 9% | ・他機関との連携や記録のために、電子的な方法での情報伝達が必要。 | ・日々保護者と情報伝達ができていると思われるため、連絡帳等を使っていない。電子データでの伝達は現状では難しい。今後の状況により検討していきたい。 |
| | 18 | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている | 82% | 9% | 0% | 0% | | |
| 19 | 個人情報の取扱いに十分注意されている | 82% | 9% | 0% | 0% | | | |
| 非常時等の対応 | 20 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている | 73% | 18% | 0% | 0% | ・感染対策は引き続き現状を維持して欲しい。 | ・引き続き感染対策をしっかりと行っていく。 |
| | 21 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている | 55% | 9% | 0% | 27% | ・避難訓練が行われなかったので何とも言えない。 ・訓練に参加したことがなく非常時の対応に不安がある。 | ・避難訓練を行っているが、参加できなかった利用者に対するの対応を検討していきたい。 |
| | 22 | 子どもは通所を楽しみにしている | 91% | 0% | 0% | 0% | | |

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わから ない | ご意見 | ご意見を踏まえた 対応 |
|---------|----|---------------|-----|---------------|-----|-----------|--|----------------|
| 満足 度 | 23 | 事業所の支援に満足している | 73% | 9% | 0% | 9% | ・事業所への支援が足りていないと感じます。市と社協にしっかり支援してほしい。 | |

* 無回答複数あり

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

【その他の意見】

- ・保護者の意見をとりまとめた「要望書への回答依頼」の文書が提出されるが、利用者の声が行政や社協にしっかり届き、共に改善に向かってよりよいしいのみ学園への未来へつながってほしいと切に願います。松本市と社協の皆様よろしく願います。
- ・保育士の確保をお願いしたい。
- ・玄関ドアが重いと思う。大きい荷物を抱えている方もいるので開けやすかつ防犯もしっかりしたドアが望ましいと感じる。
- ・入口のドアが重いので、もう少し軽くなると嬉しいです。
- ・先生が定着しないで退職されてしまうので寂しいです。
- ・先生方の無理のない範囲で業務してほしいです。
- ・親子共々しいのみ学園が大好きです！いつも楽しく通わせて頂きありがとうございます！！
- ・しいのみ学園は本来、保育士が3人必要なところ現在1人です。そして理学療法士が園長業務を兼任しています。これは、危機的状況だと思います。かなりの人手不足の中でも、先生方は信念を持って子供達と向き合ってください。人員の確保と先生達が無理なく長く働きやすい職場環境をお願いしたいです。
- どうか重い障害を持った子供達の療育の場を奪わないでください！！よろしく願いいたします。
- ・保育士、看護師が不足している中で、利用者の子供達や親に影響が出ないよう、先生方は本当に頑張ってくださいと思っています。ですが、このような状態が続くことは問題だと思います。松本市や社協にもしいのみの現状を知っていただき、対策や支援をしていただければと思います。私達親子は、しいのみ学園に本当にお世話になりました。保育園との並行通園も始まり、子供達の通園の仕方も多様化してくると思います。しいのみの先生方の負担も増える中、人員確保は急務だと思います。しいのみ、社協、松本市、保護者みんなで考えていかれたらよいと思います。
- ・先生方には本当にお忙しく大変な中で、子ども達や私達親のためにとご尽力いただき感謝しています。しいのみに通い、子どもの成長する姿をみる事ができたことを嬉しく思います。大変な中ですが、どうかお体を大切にしてください。お世話になりありがとうございました。
- ・入口のドアが重く危険なため、改修して頂きたい。
- ・職員の不足や離職により、子どもに対する支援内容が十分でなくなることに不安を感じる。特に肢体不自由、医療的ケアの子どもを受け入れ続けるには、理学療法士、看護師の専門スタッフの体制が不十分ではないか。
- ・出席シールを貼る手作りのグッズはかわいくて子どもも喜んでいますが、職員の方の働き方改革の視点から簡易なものに変更しても良いと思う。